

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	建築デザイン
科目基礎情報					
科目番号	0070		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	建設システム工学科		対象学年	4	
開設期	後期		週時間数	4	
教科書/教材	尾上亮介, 竹内正明, 小池志保子「図解 ニッポン住宅建築」(学芸出版社)				
担当教員	尾上 亮介, 西井 正志				
到達目標					
1 住宅のコンセプトを企画することができる。 2 住宅の設計ができる。 3 住宅の図面が描ける。 4 住宅の模型が作れる。 5 提案内容を発表できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	正確に住宅のコンセプトを企画することができる	適切に住宅のコンセプトを企画することができる	適切に住宅のコンセプトを企画することができない		
評価項目2	正確に住宅の設計ができる	適切に住宅の設計ができる	適切に住宅の設計ができない		
評価項目3	正確に住宅の図面が描ける	適切に住宅の図面が描ける	適切に住宅の図面が描けない		
評価項目4	正確に住宅の模型を作ることができる	適切に住宅の模型を作ることができる	適切に住宅の模型を作ることができない		
評価項目5	正確に提案内容を発表できる	適切に提案内容を発表できる	適切に提案内容を発表できない		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	この科目は、企業で建築やインテリアの設計を担当していた教員が、その経験を活かして、建築の設計に関する内容を演習形式で授業を行うものである。 【授業目的】 住宅の設計案の制作を通して、設計条件の分析、住宅の機能、寸法、空間構成、構法、製図法、プレゼンテーションなどについて学ぶ。 【Course Objectives】 1.Skills for design of housing space 2.Skills for presentation and drafting				
授業の進め方・方法	【授業方法】 ・演習形式で毎週進行状況と内容を確認しながら進める。 【学習方法】 ・演習授業のため、授業内で分からないことは各自質問すること。 ・黒板で解説した内容はノートを取ること。 ・課題ごとに提出を行う。				
注意点	【定期試験の実施方法】 定期試験は行わない。提出物による。 【成績の評価方法・評価基準】 提出作品+プレゼンテーションで総合評価(100%)を行う。 コンセプト企画力、設計、製図、模型製作、提案書作成についての到達度を評価基準とする。 【履修上の注意】 エスキースは手書きのスケッチを行う。図面制作にはCADを用いる。 【教員の連絡先】 研究室 A棟3階(A-306) 内線電話 8963 e-mail onoe@attマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明、住宅の設計課題1出題と解説、設計条件の整理	1	
		2週	設計案の立案とチェック、コンセプトの抽出、エスキース	1	
		3週	設計案の立案とチェック、設計1	2	
		4週	設計案の立案とチェック、設計2	2	
		5週	製図	3	
		6週	製図・模型製作	3	
		7週	模型製作	4	
		8週	プレゼンテーション	5	
	4thQ	9週	住宅の設計課題2出題と解説、設計条件の整理	1	
		10週	設計案の立案とチェック、コンセプトの抽出、エスキース	2	

	11週	設計案の立案とチェック, 設計1	2
	12週	設計案の立案とチェック, 設計2	2
	13週	製図	3
	14週	製図・模型製作	3, 4
	15週	プレゼンテーション	5
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0